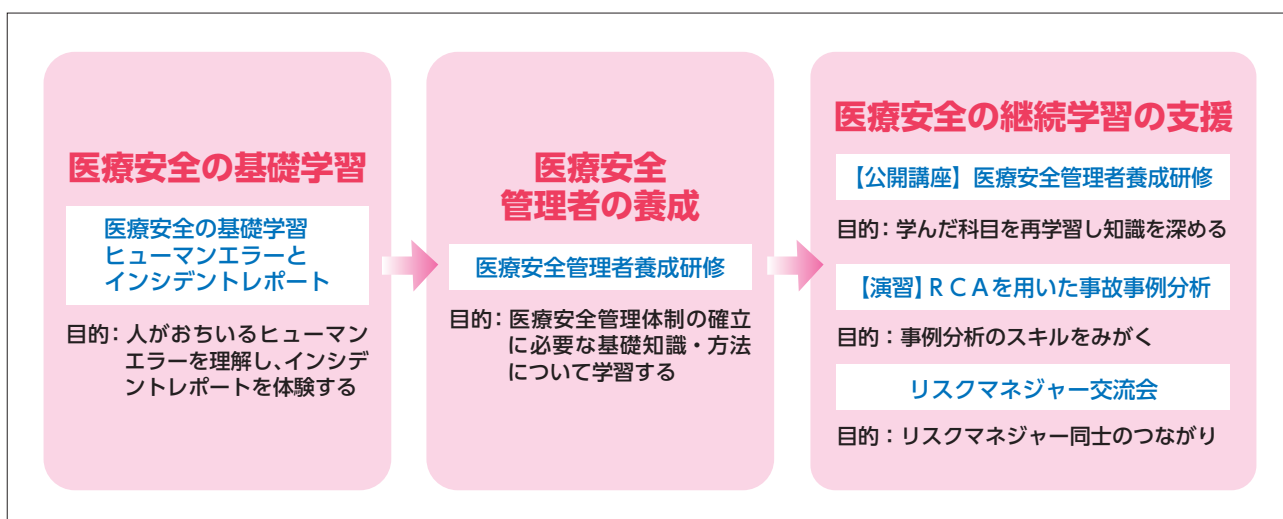


【東京都看護協会】 令和7年度 医療安全に関する研修の案内

令和7年度 東京都看護協会では、組織的な医療安全管理体制を確立するために必要な基礎知識・方法について学習し、自施設の医療安全管理者として活動できる人材を育成する「医療安全管理者養成研修」の実施とともに、看護職の皆さまが、継続的に医療安全に資する学習と経験を積み重ねることを支援する研修を実施いたします。

I 医療安全研修の枠組み

医療安全管理者養成研修を中心に看護職の習熟度に合わせた研修を企画しています。



医療安全管理者養成研修

📖 詳細は2～3ページ

本研修は、厚生労働省が示した「医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針」（令和2年3月改定）に則り、「医療安全対策加算」の施設基準に記載されている「医療安全対策に係る適切な研修」に対応しています。

【公開講座】医療安全管理者養成研修

📖 詳細は4～5ページ

本研修は、医療安全管理者養成研修を修了された方が再度「医療安全管理者養成研修」の一部の科目について受講できるようになっています。

【演習】RCAを用いた事故事例分析

📖 詳細は6ページ

本研修は、リスクマネジャー交流会などで「開催して欲しい」とご希望の多い、RCAの演習です。
チーム（2,3名）でのご参加をおすすめします。

医療安全の基礎学習 ヒューマンエラーとインシデントレポート

📖 詳細は7ページ

本研修は、新人看護師からベテラン看護師まで広く対象としています。私たちの医療安全行動を考える機会になる研修です。

リスクマネジャー交流会

📖 詳細は8ページ

本交流会は、リスクマネジャーの横のつながりを目的として、医療安全委員会が主催しています。
日頃の医療安全活動の振り返り、他施設との情報交換などの「場」となっています。

Ⅱ 各研修のご案内

医療安全管理者養成研修

1) 開催日時

第1回：令和7年 6/27(金)・6/28(土)・7/2(水)・7/3(木)・7/4(金)・7/8(火)・7/9(水)
フォローアップ研修(6ヵ月後)：令和8年 1月 開催予定

第2回：令和7年 7/24(木)・7/25(金)・7/26(土)・7/30(水)・7/31(木)・8/1(金)・8/2(土)
フォローアップ研修(6ヵ月後)：令和8年 2月 開催予定

第3回：令和8年 1/28(水)・1/29(木)・1/30(金)・1/31(土)・2/4(水)・2/5(木)・2/6(金)
フォローアップ研修(6ヵ月後)：令和8年 8月 開催予定

2) 受講資格

次の①～④の要件を満たしていることが必要です。

- ① 看護師としての実務経験が5年以上の方(准看護師経験を除く)
- ② 現在、医療安全管理者の任にある、又は今後その役割を担う予定の方
- ③ 7日間全日程(41時間)に参加可能な方
- ④ 6ヵ月後フォローアップ研修に参加可能な方(研修受講後、活動記録の提出あり)

3) 募集定員 70名(各回)

4) 受講料

【会員※】49,500円 ※令和7年度入会手続きが済んでいる東京都看護協会会員
【非会員】99,000円
●受講料は、6ヵ月後フォローアップ研修の受講料を含みます

5) 研修会場

東京都看護協会会館
〒160-0023 東京都新宿区西新宿四丁目2番19号
最寄り駅：都営大江戸線「西新宿五丁目」駅

6) 申込期間

第1回・第2回(同時募集) 令和7年 4月 4日(金)～ 5月 9日(金) 17時必着
第3回 令和7年11月21日(金)～12月19日(金) 17時必着

7) 申込方法

東京都看護協会ホームページからのお申し込みと郵送でのお申し込みが必要です。🌐 <https://www.tna.or.jp/>

STEP1 受講する回「第〇回」を確認し、WEB申込をします。



STEP2 受講推薦書「様式3」をダウンロードして記入します。



STEP3 返信用封筒を準備します。長3サイズの封筒に、110円切手を貼付してください。
返信用封筒の表には「施設又は自宅(受講可否通知送付先)の住所および氏名」を記入します。



STEP4 受講推薦書「様式3」と返信用封筒を下記に郵送します。
※ 封筒の表に「**第〇回 医療安全 推薦書在中**」と**朱書き**をお願いします。

〒160-0023 東京都新宿区西新宿四丁目2番19号

東京都看護協会 医療安全担当 宛

8) その他

- 修了証書は、7日間(41時間)すべて出席した場合のみ発行いたします。
- 応募者多数の際は選考となります。また、書類不備により受講不可となる場合があります。
- 原則として受講決定後の受講者の変更及びキャンセルはお断りいたします。万が一キャンセルとなった際は「推薦者」の方からのご連絡をお願いいたします。
- 受講料納入後、自己都合による受講キャンセルの際は、受講料の返金はいたしません。

9) 研修内容 (予定)

※講義の順番は回により異なります。また内容は一部変更になることがあります。

No	時間	科目名	目的	内容
1	1.5	医療安全の変遷および政策	・医療安全に関する動向及び基本的な知識を理解する	・医療安全管理に関する法令や制度、指針 ・医療安全施策の動向
2	1.5	日本医療機能評価機構の活動	・日本医療機能評価機構の役割と活動について理解する	・日本医療機能評価機構の役割 ・事故防止事業と産科医療補償制度 ・医療機関内の情報の活用
3	3	医療現場における医療安全の考え方と基本的知識	・医療安全の基本的な知識を理解する ・医療安全におけるPDCAサイクル、評価を理解する	・医療安全の基本的な知識 ・医療安全活動のPDCAサイクルの実際、評価 ・KYTの実際
4	3	医療事故に関連する法律の基礎知識	・医療事故に伴う法律の基礎知識、法的責任を理解する ・事故発生時の対応を理解する	・医療事故に関連する法律の基礎知識 ・医療事故調査制度 ・医療事故に伴う法的対応
5	3	医薬品安全管理責任者の役割と組織的取り組み	・医薬品安全管理責任者の役割と協働について理解する ・薬剤に関連した医療事故を理解する	・医薬品の安全管理に必要な基本的知識 ・薬害と副作用について ・医薬品副作用被害救済制度 ・医薬品安全管理責任者の役割 ・医薬品に関連した具体的事例への対応
6	6	【演習あり】 医療事故発生メカニズムとヒューマンエラー	・医療安全に資する心理学や人間工学の見地から、ヒューマンファクターについて学ぶ ・ヒューマンエラーを防ぐ組織的な取り組みを学ぶ ・医療安全におけるチームでの取り組み、コミュニケーションの重要性を理解する	・ヒューマンファクターとその対応 ・職場風土と安全文化 ・事故とヒューマンエラー【演習】 ・医療安全におけるコミュニケーション【演習】
7	1.5	医療事故発生時の対応	・事故発生時の組織的対応を理解する ・重大事故発生時の組織的対応を理解する ・当事者や部署のサポートを理解する	・医療事故発生時の初期対応、組織対応、当事者サポート等 ・医療事故調査制度事案の対応
8	1.5	医療機器安全管理責任者の役割と組織的取り組み	・医療機器安全管理責任者の役割と協働について理解する ・医療機器に関連した医療事故を理解する	・医療機器の安全管理に必要な基本的知識 ・医療機器安全管理責任者の役割 ・医療機器に関連した具体的事例への対応
9	1.5	医療関連感染対策の基本的知識	・医療安全のための院内感染対策の基本的知識を理解する	・医療関連感染対策の基本的知識 ・リスクマネジメントに必要な感染対策 ・医療安全担当者との協働
10	1.5	医療事故に関係した患者・当事者への対応	・医療事故に関わった当事者や患者を理解する	・医療事故の当事者や患者のサポート・対応
11	1.5	インシデントデータと医療安全対策構築	・組織における医療安全体制の構築について理解する	・インシデントレポートの活用による医療安全管理体制の再構築 ・医療安全に関する組織的取り組み ・医療安全管理室の役割
12	3.5	【演習あり】 組織の医療安全管理体制と医療安全教育活動	・組織の医療安全管理体制及び、教育活動を理解する ・看護に関連した医療事故を理解する	・医療安全のための指針【演習】 ・組織横断的な組織づくり ・医療安全委員会の役割 ・看護に関連した具体的事例への取り組み ・事故報告体制について ・教育研修・教育活動【演習】
13	6	【演習あり】 事例分析手法について(RCA分析)	・医療事故事例の分析手法を学び分析できるようにする	・事故分析の実際 ・再発防止に向けた対策 ・RCA分析【演習】
14	1.5	医療安全への取り組み	・医療安全管理者の具体的活動について学ぶ	・医療安全管理者の具体的活動 ・継続教育
15	4.5	【演習あり】 医療安全への取り組み	・今後の自施設における取り組みの課題を明確にする	・自施設の課題整理【演習】 ・課題解決にむけたプラン作成【演習】

受講者の声

- ★今まで、基本的知識がないままに病棟で医療安全について対応してきたので、目から鱗な学びがたくさんありました。
- ★医療安全という視点で広い分野の話を、多職種の講師から聞くことができ、大変勉強になりました。
- ★集合研修でグループワークも多く、立場や環境の異なる仲間との意見交換は、とても貴重でした。

【公開講座】医療安全管理者養成研修

過去の研修で学んだ内容も、時間が過ぎれば曖昧になったり、忘れてしまったり、時には誤った記憶になることもあります。

皆さまが医療安全活動を進めるためには、知識の更新やブラッシュアップをすること、自分の医療安全の考えを深めること、など継続して学習することが重要です。本研修をその機会として活用していただきたいと思います。

1) 開催日時

5ページのプログラム等で【公開講座】の受講を希望される日時をご確認ください。

2) 受講資格

医療安全管理者養成研修の受講を修了した看護職

3) 募集定員 各回10名程度

4) 受講料 各講義の【会員※】【非会員】の料金は5ページのプログラム等でご確認ください。

※令和7年度入会手続が済んでいる東京都看護協会会員

5) 研修会場 東京都看護協会会館

〒160-0023 東京都新宿区西新宿四丁目2番19号

最寄り駅：都営大江戸線「西新宿五丁目」駅

6) 申込期間 第1回：令和7年4月14日(月)～6月13日(金) 会員優先・先着順

第2回：令和7年5月12日(月)～7月4日(金) 会員優先・先着順

7) 申込方法

東京都看護協会ホームページよりお申し込みください。🌐 <https://www.tna.or.jp/>

STEP1 受講する「【公開講座】科目名」を確認し、WEB申込をします。



STEP2 受講の可否は会員は申し込みから1週間程度、非会員は申込期間終了日から1週間以内にメールで連絡があります。

8) その他

- 講師は都合により、変わる場合があります。講師の変更による受講キャンセルはできませんのでご注意ください。
- WEB入力の不備により受講不可となる場合があります。
- 研修終了時、受講証明書を発行いたします。
- 受講決定後にキャンセルをする際はメールで速やかにご連絡をお願いいたします。

9) 第1回医療安全管理者養成研修時の【公開講座】のプログラム等

日程	時間	講義時間	会員料金(円)	非会員料金(円)	科目名	内容
6/28(土)	9:30～12:40	3時間	3,300	9,900	医療事故に関連する法律の基礎知識	・医療事故に関連する法律の基礎知識 ・医療事故調査制度 ・医療事故に伴う法的対応
6/28(土)	13:40～15:10	3時間	3,300	9,900	インシデントデータと医療安全対策構築	・インシデントレポートの活用による医療安全管理体制の再構築 ・医療安全に関する組織的取り組み ・医療安全管理室の役割
	15:20～16:50				医療事故に関係した患者・当事者への対応	・医療事故の当事者や患者のサポート・対応
7/3(木)	9:30～12:40	3時間	3,300	9,900	医薬品安全管理責任者の役割と組織的取り組み	・医薬品の安全管理に必要な基本的知識 ・薬害と副作用について ・医薬品副作用被害救済制度 ・医薬品安全管理責任者の役割 ・医薬品に関連した具体的事例への対応
7/3(木)	13:40～15:10	3時間	3,300	9,900	医療機器安全管理責任者の役割と組織的取り組み	・医療機器の安全管理に必要な基本的知識 ・医療機器安全管理責任者の役割 ・医療機器に関連した具体的事例への対応
	15:20～16:50				医療事故発生時の対応	・医療事故発生時の初期対応、組織対応、当事者サポート等 ・医療事故調査制度事案の対応

10) 第2回医療安全管理者養成研修時の【公開講座】のプログラム等

日程	時間	講義時間	会員料金(円)	非会員料金(円)	科目名	内容
7/26(土)	9:30～12:40	3時間	3,300	9,900	医薬品安全管理責任者の役割と組織的取り組み	・医薬品の安全管理に必要な基本的知識 ・薬害と副作用について ・医薬品副作用被害救済制度 ・医薬品安全管理責任者の役割 ・医薬品に関連した具体的事例への対応
7/26(土)	13:40～15:10	3時間	3,300	9,900	医療機器安全管理責任者の役割と組織的取り組み	・医療機器の安全管理に必要な基本的知識 ・医療機器安全管理責任者の役割 ・医療機器に関連した具体的事例への対応
	15:20～16:50				医療事故に関係した患者・当事者への対応	・医療事故の当事者や患者のサポート・対応
8/1(金)	9:30～12:40	3時間	3,300	9,900	医療事故に関連する法律の基礎知識	・医療事故に関連する法律の基礎知識 ・医療事故調査制度 ・医療事故に伴う法的対応
8/1(金)	13:40～15:10	3時間	3,300	9,900	医療事故発生時の対応	・医療事故発生時の初期対応、組織対応、当事者サポート等 ・医療事故調査制度事案の対応
	15:20～16:50				医療関連感染対策の基本的知識	・医療関連感染対策の基本的知識 ・リスクマネジメントに必要な感染対策 ・医療安全担当者との協働

※第3回医療安全管理者養成研修時の【公開講座】のプログラム等については10月ころHPでご案内します。

受講者の声

- ★医療安全の最近の動向や講師が所属する団体の活動等、自院で参考になる事や、取り入れたいこと等がより明確化し、刺激になりました。
- ★このような研修があると、自身で情報収集するのが難しい場合、すごく助かります。スキルを維持するため、自身の考え方が間違っていないと再確認する場にもなりました。
- ★医療安全の研修受講から約4年経過していたため、今回研修を受け直すことで復習になりました。学びたい研修内容のみ選択ができるため、臨床で忙しい看護職のニーズはあると思います。

【演習】RCAを用いた事事故事例分析

RCA (Root Cause Analysis: 根本原因分析) は、「なぜ」「なぜ」を繰り返して、問題の根本的な原因を発見し、対策立案、実施、評価するための分析手法です。医療機関では、「年に一度くらいしか実践したことがない」と経験不足を不安に思う意見を伺います。この機会にぜひご参加ください。

本研修では、皆さまが自施設で分析を実施する際に「良き協力者」を得られるように、チーム(2,3名)でのご参加をおすすめします。

1) 開催日時

令和7年10月11日(土) 13:00～17:00(4時間)

2) 受講資格

次の①～③の要件を満たしていることが必要です。

- ①医療安全管理者養成研修の受講を修了した看護職または副師長・主任以上の役職があること。
(※RCAでの分析の経験は問いません)
- ②チームの場合は①の方をメンバーに含むことが望ましい。
- ③チームの場合は同じ医療機関に勤務していること。

3) 募集定員 60名程度 (5～7名のグループとなります)

4) 受講料

【会員※】 6,600円 ※令和7年度入会手続きが済んでいる東京都看護協会会員
【非会員】 15,400円

5) 研修会場 東京都看護協会会館

6) 申込期間 **令和7年7月28日(月)～8月21日(木)** 応募者多数の際は選考

7) 申込方法

東京都看護協会ホームページよりお申し込みください。🖥️ <https://www.tna.or.jp/>

STEP1 「【演習】RCAを用いた事事故事例分析」を確認し、WEB申込をします。

▼ ※複数人の場合も、各人での申し込みが必要です。

STEP2 受講の可否は**申込期間終了日から1週間以内にメールで連絡**があります。

8) その他

- 研修終了時、受講証明書を発行いたします。
- WEB入力の不備により受講不可となる場合があります。
- 受講決定後キャンセルする際はメールで速やかにご連絡をお願いいたします。

受講者の声

- ★RCAのやり方を理解した上で、対策まで考えるという一連の流れを実践をすることができた。
- ★RCAを用いた事例分析の演習を開催するため、同じ病院からチームと一緒に経験できました。
- ★RCAによる分析ができる部署を増やしていくために研修内容を活用させていただきます。

医療安全の基礎学習 ヒューマンエラーとインシデントレポート

ヒューマンエラーとは「意図しない結果を生じる人間の行為」のことです。医療事故の多くはヒューマンエラーが要因のひとつになっています。人がおちいるヒューマンエラーを理解し、私たちの医療安全行動を考えるきっかけになる研修です。

本研修は、新人看護師からベテラン看護師まで幅広く学んでいただける内容となっています。

1) 開催日時

令和7年12月19日(金) 10:00～16:00(5時間)

2) 参加資格

全ての看護職(保健師・助産師・看護師・准看護師)

3) 募集定員 80名

4) 受講料 【会員※】 5,500円 ※令和7年度入会手続きが済んでいる東京都看護協会会員
【非会員】 16,500円

5) 研修会場 東京都看護協会会館

6) 申込期間 令和7年8月4日(月)～9月19日(金)(会員優先・先着順)

7) 申込方法

東京都看護協会ホームページよりお申し込みください。🖥️ <https://www.tna.or.jp/>

STEP1 「医療安全の基礎学習 ヒューマンエラーとインシデントレポート」のWEB申込をします。



STEP2 受講の可否は**会員は申し込みから1週間程度、非会員は申込期間終了日から1週間以内にメールで連絡**があります。

8) その他

- 研修終了時、受講証明書を発行いたします。
- WEB入力の不備により受講不可となる場合があります。
- 受講決定後キャンセルする際はメールで速やかにご連絡をお願いいたします。

受講者の声

- ★ヒューマンエラーについて改めて実感と学びができたこと、対策はどのようなことをポイントに行うべきか、コミュニケーションエラーと重要性について理解することができた。
- ★インシデントレポートの書き方について実践しながらできて理解できた。
- ★部署ですぐに活用できることが多く、楽しみながら実感できる方法を学んだためスタッフへも伝達していきたいと思いました。特にコミュニケーションエラーについてはいつでも起こり得ることなのでエラーを回避できる方法を伝えていきたいと考えています。

リスクマネジャー交流会

本交流会は、平成19年よりリスクマネジャーの横のつながりを目的として、医療安全委員会が主催しています。

病院のリスクマネジャーでもある医療安全委員がファシリテーターとして、グループワークを行います。令和6年度はテーマを「集まろう！語ろう！医療安全～あなたは現場で、どうしていますか？～」として、他の方の医療安全での取り組みから自分の問題解決を考える機会としました。

看護職のみならず、他職種の参加も歓迎いたしますので、声を掛け合ってください。

1) 開催日時

令和7年9月27日(土) 13:30～16:30(3時間)

※プログラムについては7月ころHPでご案内します。

2) 参加資格

リスクマネジャー（施設や部署の医療安全委員などを含む医療安全推進者）の任にある看護職・医師・薬剤師・臨床工学技士・理学療法士等

3) 募集定員 100名

4) 受講料

【会員※】	3,300円	※令和7年度入会手続きが済んでいる東京都看護協会会員
【非会員】	4,950円	

5) 会場 東京都看護協会会館

6) 申込期間 **令和7年7月18日(金)～9月12日(金)** 応募者多数の際は選考

7) 申込方法

東京都看護協会ホームページよりお申し込みください。🖥️ <https://www.tna.or.jp/>

トップページ⇒①研修一覧⇒②委員会主催研修⇒③【医療安全委員会主催】リスクマネジャー交流会

8) その他

- 交流会終了時、受講証明書を発行いたします。
- WEB入力の不備により受講不可となる場合があります。
- 受講決定後キャンセルする際はメールで速やかにご連絡をお願いいたします。

受講者の声

- ★次世代の育成やリスクマネジャーの心構えが参考になりました。(看護師)
- ★他施設の状況や、取り組み方法の確認ができた。(薬剤師)
- ★たくさん経験された方々の意見や思いを聞くことで、閃くこともあり、これならできる！と思ったことも多くありました。(看護師)

<お問合せ先>

公益社団法人東京都看護協会 医療安全研修担当

TEL:03-6300-5584

e-mail: anzen@tna.or.jp